

第6回 精神障がい者と家族のための市民公開講座

みんなで双極性障害を学ぶ

～当事者や家族だけで悩まない社会に～

日時 2022

12/4 日
13:00～15:30

プログラム

双極性障害の有病率は、約 100 人に 1 人といわれており、決して珍しい病気ではありません。しかし、正しく理解している人は決して多くはありません。

本市民公開講座では、双極性障害の病態、治療、再発予防、日々の暮らしの課題や問題解決のための支援などについて、経験豊富なご専門の先生や支援者から、また当事者・ご家族の立場からご自身の体験について、それぞれお話しいただきます。

また、Q&A セッションでは、皆さまから事前にいただいた双極性障害に関するご質問について演者の先生方からご回答いただきます。

13:00 - 開会の挨拶

神庭 重信 先生〔一般社団法人日本うつ病センター-理事長/栗山会飯田病院顧問/九州大学名誉教授〕

13:05 - 講演 1 双極性障害はどんな病気か

加藤 忠史 先生〔順天堂大学大学院医学研究科精神・行動科学 医学部精神医学講座 主任教授〕

13:35 - 講演 2 双極性障害のある人への生活支援 ～包括性、積極性、当事者性～

梁田 英麿 先生〔東北福祉大学せんだんホスピタル リハビリテーション部 包括型地域生活支援室(S-ACT)室長〕

14:05 - 講演 3 当事者、ご家族の体験談

矢部 滋也 様〔一般社団法人北海道ピアサポート協会 代表理事〕
半澤 真澄 様〔千葉市ファーム栗の木家族会〕

14:25 - 休憩 15分

14:40 - Q&A セッション (質疑応答)

司会 神庭 重信 先生〔一般社団法人日本うつ病センター-理事長/栗山会飯田病院顧問/九州大学名誉教授〕

回答者 加藤 忠史 先生〔順天堂大学大学院医学研究科精神・行動科学 医学部精神医学講座 主任教授〕

梁田 英麿 先生〔東北福祉大学せんだんホスピタル リハビリテーション部 包括型地域生活支援室(S-ACT)室長〕

矢部 滋也 様〔一般社団法人北海道ピアサポート協会 代表理事〕

半澤 真澄 様〔千葉市ファーム栗の木家族会〕

15:25 - 閉会の挨拶

申込方法

下記 URL よりお申し込みください。

→ <https://entry.smktg.jp/public/application/add/4149>

※2022年12月2日(金)に視聴用 URL とパスワードをお送りいたします。QRコードはこちら

申込締切日 2022年12月1日(木)…13時



オンライン
開催
(ZOOM ウェビナー)

無料

定員 500名

事前のお申し込みが必要

パソコン、スマートフォン
タブレットからご参加いただけます。



オンライン開催について

- パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。
- お申込みいただいた方には、12月2日(金)に URL とパスワードをお送りいたします。
- お送りした URL をクリックし、パスワードを入力してログインしてください。
- 開始 30 分前から接続可能です。

Q&Aセッション(質疑応答)について

- 後半の Q&A セッション (質疑応答) は、みなさんからいただいた質問をもとに、進めて参ります。
- Q&A セッション (質疑応答) でのご質問は、お申込みの際に事前に受け付けております。当日は質問をお受けいたしません。
- 治療内容などの個人的な質問はお控えください。また、時間の都合上すべての質問にはお答えできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

録画配信

2022年12月21日(水) 12:00～2023年1月4日(水) 12:00 まで
下記 URL からご視聴ください。(事前のお申し込みは不要です)
→<https://www.smilnavigator.jp/information/forum/>



QRコードはこちら

- お預かりした個人情報は、市民公開講座の Web 開催のお知らせのために活用させていただき、業務委託先を除く第三者に提供することはありません。個人情報は「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局が安全かつ適切に管理致します。

管理者：「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局

お問合せ先：E-mail workstyle-seminar@newsbase.co.jp